

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 6月

令和4年6月1日の推計人口 1,286,193人
世帯数 558,398世帯

参考：R2.10.1現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

1 推計人口

令和4年6月1日現在の推計人口は、1,286,193人で、前月(1,286,184)に比べ9人の増加となった。

市部では、大村市(125)、諫早市(90)、平戸市(29)、雲仙市(26)、松浦市(22)、五島市(19)の6市で増加し、長崎市(△114)、佐世保市(△79)、対馬市(△43)、南島原市(△40)、西海市(△28)、壱岐市(△27)、島原市(△23)の7市で減少した。

郡部では、時津町(59)、川棚町(32)、佐々町(14)、新上五島町(10)、小値賀町(3)の5町で増加し、波佐見町(△35)、長与町(△22)、東彼杵町(△9)の3町で減少した。

自然動態は、出生数679人、死亡数1,514人で835人の減少、社会動態は、転入者数3,819人(県内転入を含む)、転出者2,975人(県内転出を含む)で、844人の増加となった。

2 世帯数

令和4年6月1日現在の世帯数は、558,398世帯で前月(557,457)に比べ941世帯の増加となった。

(注)

・異動人口推計=R2国勢調査確定数+住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】 …… 4月

1人当たり現金給与総額 263,926円
対前月比 3.7%増加
対前年同月比 0.7%増加

1 賃金

4月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は263,926円で、前月に比べ3.7%増加し、前年同月に比べ0.7%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は251,074円で、前月に比べ4.9%増加し、前年同月に比べ0.5%減少した。

特別給与額は12,852円で、前年同月に比べ、3,180円増加した。

2 労働時間

4月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は152.9時間で、前月に比べ5.0%増加し、前年同月に比べ0.2%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は140.7時間で前月に比べ4.3%増加し、前年同月と比べ、0.8%減少した。

所定外労働時間数は12.2時間で、前月に比べ13.0%増加し、前年同月に比べ12.1%増加した。

3 雇用

4月の常用労働者数は211,687人で、前月に比べ、1.8%増加し、前年同月に比べ1.3%減少した。

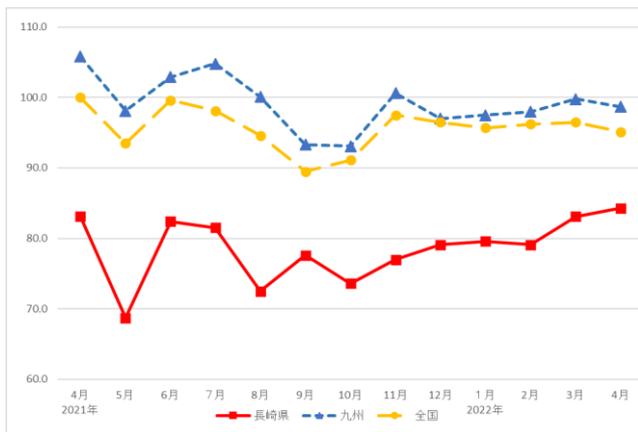
【鉱工業生産指数】……………4月

令和4年4月の鉱工業生産指数

(平成27年=100)

区分	季節調整指数	前月比 (%)	原指数	前年同月比 (%)
長崎県	84.3	1.4	83.0	2.7
九州	98.7	△1.3	93.6	△8.4
全国	95.1	△1.5	93.8	△4.9

鉱工業生産指数の推移【季節調整指数】



2022年4月の鉱工業生産指数は、季節調整指数が84.3で対前月比は1.4%の増、原指数は83.0で対前年同月比は2.7%の増となった。

業種別にみると、電子部品・デバイス工業、繊維工業など3業種が上昇し、はん用・生産用機械工業、電気機械工業、食料品工業など10業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	21.3	半導体集積回路
繊維工業	0.7	織物製外衣

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	△37.6	蒸気タービンの部品・付属品
電気機械工業	△37.4	開閉制御装置
食料品工業	△10.6	その他の調味料

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………5月

総合指数(R2=100)

101.8

対前月比 (%)

+0.4

対前年同月比 (%)

+2.4

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、101.8である。

前月比0.4%の上昇で、主な上昇要因は「食料」の+1.0%、「保健医療」の+1.6%であり、主な下落要因は「諸雑費」の△0.2%である。

前年同月比は、1月は+0.3%、2月は+0.5%、3月は+1.0%、4月+2.3%と推移した後、5月は+2.4%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は101.5で前月比+0.3%の上昇であり、前年同月比は+2.0%であった。

(前月との比較)

△上昇した費目

保健医療	1.6 %
食料	1.0 %
光熱・水道	0.5 %
家具・家事用品	0.3 %
教養娯楽	0.2 %
被服及び履物	0.1 %

▽同水準の費目

交通・通信	±0.0 %
教育	±0.0 %
住居	±0.0 %

▽下落した費目

諸雑費	△0.2 %
-----	--------

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……………5月

消費支出(一世帯当たり) 301,834円

前月比 62,178円減(17.1%減)

令和4年5月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は301,834円で、前月比17.1%の減、前年同月比は8.7%の増であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は84.9%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。